

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月7日

上場取引所 大

上場会社名 スパークス・グループ株式会社
 コード番号 8739 URL <http://www.sparx.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部 修平

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 藤井 幹雄

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

TEL 03-5437-9700

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 平成23年2月17日に当第3四半期決算説明会を開催する予定です

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	5,444	△9.7	△696	—	△889	—	△3,469	—
22年3月期第3四半期	6,031	△35.6	△564	—	△190	—	△896	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△1,721.92	—
22年3月期第3四半期	△444.99	—

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	30,908	15,827	45.7	7,004.27
22年3月期	36,774	21,084	49.6	9,053.67

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 14,125百万円 22年3月期 18,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

現時点では配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

当社グループの主たる事業である投信投資顧問業は、業績が経済情勢や相場環境によって大きな影響を受ける状況にあります。このため、当社グループの業績を予想し開示することは難しいと認識しております。

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 2「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）、
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	2,079,102株	22年3月期	2,076,548株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	62,427株	22年3月期	62,427株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	2,014,785株	22年3月期3Q	2,013,906株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、上記「3. 平成23年3月期の連結業績予想」に掲げた理由から、配当予想額についての記載をしておりません。配当額が確定した時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(1) 運用資産残高の状況	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結業績予想に関する定性的情報

サマリー情報「3. 平成23年3月期の連結業績予想」に掲げた理由から、連結業績予想を記載しておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業損失、経常損失は4百万円、税金等調整前四半期純損失は62百万円増加しております。また、当会計基準等の適用開始により投資その他の資産の「差入保証金」が62百万円減少しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	12,852	15,270
有価証券	861	726
信用取引借証券担保金	—	787
信用取引差入保証金	—	255
前払費用	114	162
未収入金	40	413
未収委託者報酬	311	241
未収投資顧問料	1,266	1,083
未収還付法人税等	23	100
預け金	524	29
繰延税金資産	1	—
その他	127	21
貸倒引当金	△1	△1
流動資産計	16,121	19,090
固定資産		
有形固定資産	177	273
無形固定資産		
ソフトウェア	44	76
のれん	6,622	7,623
その他	—	0
無形固定資産合計	6,667	7,700
投資その他の資産		
投資有価証券	7,536	9,254
長期貸付金	12	13
差入保証金	351	416
繰延税金資産	8	—
その他	46	36
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	7,943	9,709
固定資産計	14,787	17,684
資産合計	30,908	36,774

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
信用取引貸証券受入金	—	787
1年内返済予定の長期借入金	8,000	3,000
未払手数料	213	140
未払金	221	509
未払法人税等	590	714
賞与引当金	749	172
海外子会社役員税務関連損失引当金	105	120
繰延税金負債	1	5
その他	98	52
流動負債計	9,980	5,502
固定負債		
社債	4,900	5,000
長期借入金	—	5,000
繰延税金負債	119	89
その他	80	98
固定負債計	5,100	10,187
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	0	0
特別法上の準備金合計	0	0
負債合計	15,080	15,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,960	18,389
資本剰余金	12,432	12,404
資本剰余金	14,295	14,291
利益剰余金	△7,329	△3,868
自己株式	△4,438	△4,438
評価・換算差額等	△835	△154
その他有価証券評価差額金	△859	△833
為替換算調整勘定	24	679
新株予約権	101	133
少数株主持分	1,600	2,715
純資産合計	15,827	21,084
負債・純資産合計	30,908	36,774

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業収益		
委託者報酬	1,319	876
投資顧問料	3,978	4,242
営業投資有価証券売買損益	442	—
その他営業収益	290	326
営業収益計	6,031	5,444
営業費用及び一般管理費		
営業費用及び一般管理費	6,595	6,140
営業損失(△)	△564	△696
営業外収益		
受取配当金	407	89
受取利息	111	177
投資事業組合運用益	—	15
有価証券売却益	—	16
負ののれん償却額	86	74
雑収入	78	11
営業外収益計	683	384
営業外費用		
支払利息	156	150
為替差損	147	419
雑損失	6	9
営業外費用計	310	578
経常損失(△)	△190	△889
特別利益		
投資有価証券売却益	289	53
賞与引当金戻入額	190	—
過年度損益修正益	51	23
その他	22	6
特別利益計	553	83
特別損失		
固定資産除却損	36	—
投資有価証券売却損	150	212
投資有価証券評価損	—	72
関係会社株式売却損	—	147
為替換算調整勘定取崩額	1,388	—
経営構造改革関連損失	235	126
のれん減損損失	—	1,523
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	58
過年度損益修正損	71	16
その他	3	—
特別損失計	1,885	2,157
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,523	△2,963
法人税、住民税及び事業税	208	284

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
法人税等還付税額	△76	—
過年度法人税等	△9	△22
法人税等調整額	△957	△19
法人税等合計	△835	243
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	—	△3,206
少数株主利益	208	262
四半期純損失 (△)	△896	△3,469

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 運用資産残高の状況

以下の表は、当社グループ（スパークス・アセット・マネジメント株式会社等（以下「スパークス・アセット」という）、Cosmo Investment Management Co., Ltd.（以下「コスモ社」という）及びPMA Capital Management Limited（以下「PMA社」という））の当第3四半期運用資産残高の状況を示したものです。

以下、数値は当社の持分に拘らず運用資産残高の100%を記載しておりますが、当社以外の出資者持分については少数株主損益が計上されます。当社の持分が100%未満のグループ会社の当社持分は以下のとおりであります。

会社名	平成22年12月	平成21年12月
コスモ社	70.1%	69.0%

■会社別の内訳

① 当第3四半期の月末運用資産残高の推移

(単位：億円)

会社名	平成22年10月	平成22年11月	平成22年12月
スパークス・アセット	2,449	2,539	2,773
コスモ社	2,362	2,456	2,598
PMA社	1,013	1,040	976
合計	5,825	6,035	6,348

(注) 1. 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成22年12月末運用資産残高は速報値となっております。

② 平均運用資産残高の推移

(単位：億円)

会社名	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間
スパークス・アセット	2,576	3,065
コスモ社	2,401	2,135
PMA社	1,152	1,431
合計	6,130	6,632

(注) 1. 各期の月末運用資産残高の単純平均であります。

2. 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

3. 平成22年12月末運用資産残高は速報値となっております。

③ 成功報酬付四半期末運用資産残高及び比率の推移

会社名		平成22年12月	平成21年12月
スパークス・アセット	残高 (億円)	920	1,187
	比率 (%)	33.2	45.3
コスモ社	残高 (億円)	2,077	2,033
	比率 (%)	80.0	88.5
PMA社	残高 (億円)	515	962
	比率 (%)	52.7	68.1
合計	残高 (億円)	3,512	4,182
	比率 (%)	55.3	66.1

(注) 1. 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成22年12月末運用資産残高は速報値となっております。

■スパークス・アセット運用資産残高の内訳

① 当第3四半期の投資戦略別月末運用資産残高の推移

(単位：億円)

投資戦略	平成22年10月	平成22年11月	平成22年12月
日本株式ロング・ショート投資戦略	681	678	706
日本株式集中投資戦略	153	158	166
ファンド・オブ・ファンズ投資戦略	120	124	-
日本株式一般投資戦略	264	265	270
日本株式中小型投資戦略	1,120	1,198	1,276
環境・グリーンテック投資戦略	-	-	224
その他	109	114	129
合計	2,449	2,539	2,773

- (注) 1. 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 平成22年12月末運用資産残高は速報値となっております。
 3. 平成22年11月30日付で、ファンド・オブ・ファンズ事業を主要事業とするSPARX International (Hong Kong) Limitedの全株式をMCP Asset Management Co., Ltd.に譲渡する手続きが完了したため、平成22年12月末の月末運用資産残高からSPARX International (Hong Kong) Limitedが運用する「ファンド・オブ・ファンズ投資戦略」を除外しております。
 4. 「環境・グリーンテック投資戦略」については、当社グループ全体における同投資戦略の月末運用資産残高の割合が大きくなったため、平成22年12月末の月末運用資産残高から独立して表示しております。

② 当第3四半期の国内外別月末運用資産残高の推移

(単位：億円)

区分	平成22年10月	平成22年11月	平成22年12月
国内	1,295	1,343	1,313
国外	1,154	1,195	1,460
合計	2,449	2,539	2,773

- (注) 1. 国内・国外の区分けは、ファンドの場合はファンドが組成された地域、投資一任契約及び投資顧問契約の場合は契約相手方の所在地域によっております。
 2. 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
 3. 平成22年12月末運用資産残高は速報値となっております。

③ 当第3四半期の契約形態別月末運用資産残高の推移

(単位：億円)

区分	平成22年10月	平成22年11月	平成22年12月
投資顧問業	1,708	1,769	1,947
投資信託委託業	741	769	826
合計	2,449	2,539	2,773

- (注) 1. 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 平成22年12月末運用資産残高は速報値となっております。

■コスモ社運用資産残高の内訳

① 当第3四半期の投資戦略別月末運用資産残高の推移

(単位：億円)

投資戦略	平成22年10月	平成22年11月	平成22年12月
韓国株式ロング・ショート投資戦略	121	118	120
韓国株式集中投資戦略	93	94	96
韓国株式一般投資戦略	394	375	342
韓国株式インデックス運用戦略	1,752	1,867	2,038
合計	2,362	2,456	2,598

- (注) 1. 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 平成22年12月末運用資産残高は速報値となっております。

■PMA社運用資産残高の内訳

① 当第3四半期の投資戦略別月末運用資産残高の推移

(単位：億円)

投資戦略	平成22年10月	平成22年11月	平成22年12月
アジア株式投資戦略	239	236	216
アジア・欧州債券投資戦略	264	277	265
アジア・マクロ投資戦略	178	178	167
その他	331	348	326
合計	1,013	1,040	976

- (注) 1. 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 平成22年12月末運用資産残高は速報値となっております。